

MERRY PROJECT

MERRY PROJECTは「笑顔は世界共通のコミュニケーション」をテーマに、MERRYの輪を広げていくコミュニケーションアートプロジェクト。コミュニケーションが希薄になりつつある都市部から、災害や貧困など負の遺産を抱える地域まであらゆる場所に対し、より良い地球づくりのために展開しています。「あなたにとってMERRY（楽しい、幸せ、夢など）とは、何ですか？」このシンプルな質問を世界中の人々に投げかけ、その笑顔とメッセージを集め、様々なプロジェクトを通じ世界にMERRYを発信し続けている。東日本大震災以降、被災地の復興支援プロジェクトとして「MERRY SMILE ACTION」をスタート。これらの活動に対して第50回・第52回・第54回グッドデザイン賞、第14回桑沢デザインオブザイヤー賞、第1回エコ・アート大賞エコ・コミュニケーション賞、第1回・第5回キッズデザイン賞、第4回・第5回・第6回・メイクアチェンジデアワード優秀賞トヨタ自動車賞・特別賞などを受賞。これまで世界34カ国で撮影した50,000人以上の笑顔とメッセージはMERRY PROJECTのウェブサイトで見ることができる。

MERRY UMBRELLA PROJECT / 2008-2023

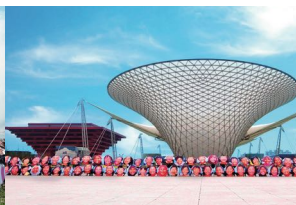


中国 / 北京オリンピック開会式セレモニー

子どもたちの笑顔がプリントされた傘を一齐に開き、未来への希望や平和への願いを発信するプロジェクト。2008年の北京オリンピックの開会式のクライマックスで世界中の子どもたちの笑顔が世界に発信されたのを皮切りに、2009年インドネシア・スマトラ島、2010年5月上海万博⇄東京・渋谷、大阪万博記念公園、8月広島・長崎・沖縄、2011年9月ニューヨーク、2012年6月地球サミット・世界環境会議（RIO+20）が開催されたブラジル・リオデジャネイロ、7月ロンドンオリンピック⇄東京、2013年6月韓国ヨス万博、12月東北⇄タイ・アユタヤ、2015年9月バングラディッシュ、2017年3月ネパール、2018年3月スリランカ、9月カンボジア。現在も世界中を笑顔で結び、「子ども達の笑顔は未来への希望」という平和のメッセージを発信し続けている。



インドネシア / バンダアチエ



中国 / 上海万博



東京 / 渋谷



大阪 / 万博記念公園



USA / ニューヨーク



広島 / 原爆ドーム



長崎 / 平和祈念公園



UK / ロンドン



ブラジル / リオ・デ・ジャネイロ



タイ / アユタヤ

MERRY EXPO / 2005



2005年国際博覧会愛知万博「愛・地球博」のテーマ事業「愛・地球広場」のシンボルコンテンツとして展開されたMERRY EXPO。愛・地球博のコンセプト「地球大交流」のもと、「あなたにとってMERRYとは何ですか？」という質問を投げかけ、世界中の人々の笑顔とメッセージを取材。博覧会協会とオフィシャル・パートナー（パナソニック、NTTドコモ、メディア朝日）の協働により、最新技術を使用したコミュニケーションコンテンツを展開。様々なコンテンツは、会場のエキスポビジョンからだけでなく、インターネットを通じて世界中に発信。「世界から広場へ、広場から世界へ」という双方向のコミュニケーションを構築した。21世紀最初の万博から発信されたこのメッセージは、地球の未来や環境にとって大切な意味を持つ提言として永く記憶されるだろう。

MERRY PROJECT's Exhibition / 1999-2022



Merry at Laforet 2000
東京・原宿



MERRY IN KOBE 2001-2003
兵庫・神戸



Merry in NEWYORK 2003
ニューヨーク



Merry Garden! 2008
東京・六本木



MERRY IN KOBE 2016
兵庫県・神戸市新長田

〒106-0046 東京都港区元麻布3-1-38 第五谷澤ビル7BC / TEL: 03-3478-1931 / merryproject21@gmail.com

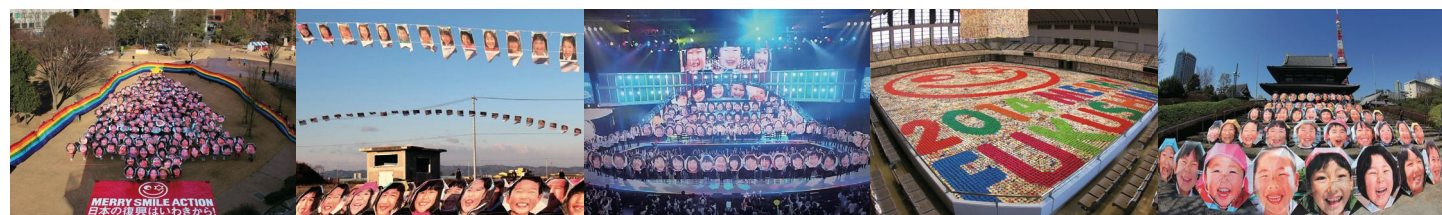
<http://www.merryproject.com>

MERRY SMILE ACTION / 東日本大震災からの復興五輪

被災された東北の方々に勇気づけたい。MERRY PROJECTは、子どもたちの笑顔を通して復興への、そして未来への希望の光を増やしていく活動を継続しています。子どもの笑顔は大人も元気にしてくれる希望の光。だからひとつでも多くの笑顔を送る支援をしたい。MERRY SMILE ACTIONは、2011.3.11の震災直後から活動を開始。翌年には被災地を訪れ、被災者の心のケアを目的とした笑顔のワークショップを開催。以後頻りに被災地を訪問し、支援活動を展開しています。そして今後も更なる支援のため、活動を広げています。



B0ポスター3連



2011年12月23日 / 福島県いわき市

2013年1月1日 / 宮城県仙台市開上港

2014年3月 / NHK「明日へ」コンサート SMAPと共演

2014年4月 / ふくしまこ10万人の笑顔プロジェクト

2019年3月9日 / 東京都港区増上寺に福島の子どもの笑顔が咲く

東京2020オリンピック・パラリンピック大会公認 渋谷区文化プログラム 2017-2021 MERRY SMILE SHIBUYA for 2020 (主催: 渋谷区 / 企画・運営: NPO法人MERRY PROJECT)

誰もが笑顔で混ざり合う渋谷を目指すため、年齢・性別・国籍・障害の有無を問わず、多様な個性を持つ人々による文化プログラムイベント。渋谷区にある9大学が考えた企画をはじめ、ステージパフォーマンス、ワークショップ、体験ブースなどの参加型コンテンツを通して、個々のちがいを「笑顔の力」に変えていきます。ちがいを知って、越えて、一緒にたのしむ。2020とその先の未来への希望と平和を、渋谷から発信します！



2021年8月 無観客オンラインライブイベントとして実施。フィナーレでは、笑顔の共生社会に向けて「MERRYビヨンド宣言」をした後、パリと生中継でつなぎ、オーシャンゼリゼを歌いました。最後に出演者みんなで笑顔の傘を開き、世界に発信。東京2020五輪パラ大会からその先の未来へ続く、希望への道に、笑顔がいっぱいあふれることを願って...



2017年11月 渋谷・ヒカリエ / 車椅子ダンスや、ダイバーシティファッションショー、声かけポスターワークショップなど、多様なコンテンツを実施。2018年8月・2019年8月 国連大学 / 渋谷区内9大学連携企画や、書家・金澤翔子さん、サルサガムテープ他が出演。



2020年11月 渋谷・宮下公園 / 無観客オンラインライブイベントとして、ニューノーマルな時代のイベントを開催。世界初・世界中の子どもたち500人の笑顔が入った、直径10メートルの巨大ドレスが登場！

東京都オリンピック・パラリンピック教育推進授業 / 2015-2021

北京オリンピック開会式の芸術顧問として招聘されたアートディレクター水谷孝次を講師に、生徒達に「環境」「平和」「笑顔」について考えさせることで、人・社会・地球、そして未来を幸せにする気持ちを育ませ、2020年の未来に必要な考え方を「夢の応援メダルづくりワークショップ」を通して、オリンピック・パラリンピックの精神を伝えていきます。



「夢の応援メダルづくり」ワークショップ / 観る者に勇気を与え、周囲の人を笑顔にするアスリートたちを通して、世界で一番ではなく、世界で一人（オンリーワン）の意味について気付きや尊敬の念を育ませる。